

YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）／（成長タイプ） 愛称：トリプル維新（安定タイプ）／（成長タイプ）

配分比率の変更のお知らせ

2026年10月8日

平素は「YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）／（成長タイプ）」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

足元の金融環境を鑑み、2026年9月より、当ファンドが組み入れる資産（組入ファンド）の配分比率を変更いたしました。

引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

変更理由

長期金利上昇と中東情勢を巡る不透明感を踏まえリスクを抑えた配分比率に変更

- ・9月初旬に米財務長官が円安是正と日銀の利上げを支持する発言をしたことを受け、日銀の9月追加利上げ観測が高まり、円高・ドル安が急速に進みました。
- ・8月末に米国がイラン攻撃を再開して以降、中東情勢の緊迫化が一段と進み、原油・天然ガス価格の急騰を受け、インフレ圧力の長期化リスクから、FRB（米連邦準備制度理事会）など主要中央銀行の利上げ前倒しが警戒され、長期金利の上昇が加速しました。
- ・長期金利の上昇は株式市場の下押し要因となるばかりでなく、これまで積極的に行われてきたAI（人工知能）関連投資が資金調達コスト上昇による採算悪化で先送りされる可能性や、個人消費減少にもつながり、景気後退懸念が高まります。
- ・こうした市場環境を踏まえ、ポートフォリオ全体のリスクを抑える方針とし、安定タイプ、成長タイプともに株式とリートの配分比率を引き下げ、現金比率を引き上げました。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにワイエムアセットマネジメントにより作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡す「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ ワイエムアセットマネジメント 083-223-7124（営業日の9:00～17:00）HP <https://www.ymam.co.jp/>

安定タイプの資産配分

ファンド名※1	変更前 (2026年8月まで)	変更後 (2026年9月以降)	変更幅 パーセントポイント ※2
国内株式ファンド	15.0%	13.0%	▲2.0
先進国株式ファンド	15.0%	13.0%	▲2.0
新興国株式ファンド	5.0%	3.0%	▲2.0
国内REITファンド	5.0%	4.0%	▲1.0
先進国REITファンド	5.0%	3.0%	▲2.0
先進国債券（為替ヘッジあり）ファンド	44.0%	44.0%	±0.0
新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド	6.0%	6.0%	±0.0
コールローン、その他	5.0%	14.0%	+9.0

※1 ファンド名は「（適格機関投資家専用）」を省略しています。

※2 パーセントポイントはパーセントで表示された2つの値の差を表す単位です。

〈ご参考〉

2026年10月7日現在

基準価額：10,117円、純資産総額：15億円

成長タイプの資産配分

ファンド名	変更前 (2026年8月まで)	変更後 (2026年9月以降)	変更幅 パーセントポイント
国内株式ファンド	17.0%	15.0%	▲2.0
先進国株式ファンド	17.0%	15.0%	▲2.0
新興国株式ファンド	10.0%	7.0%	▲3.0
国内REITファンド	8.0%	7.0%	▲1.0
先進国REITファンド	8.0%	7.0%	▲1.0
先進国債券（為替ヘッジあり）ファンド	29.0%	29.0%	±0.0
新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド	6.0%	6.0%	±0.0
コールローン、その他	5.0%	14.0%	+9.0

〈ご参考〉

2026年10月7日現在

基準価額：14,287円、純資産総額：235億円

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

● 市場環境のポイント

・日米の追加利上げを巡る不透明感

F R Bメンバーが10月の追加利上げに慎重な姿勢を示したことを受け、足許では追加利上げ観測が後退しています。しかし、インフレ環境に変化はなく、今月中旬に発表される物価指標の内容次第では再び10月利上げ観測が高まる可能性があります。

一方、日本では、日銀が指摘するようにインフレ率が目標を上振れるリスクが高まっています。米国の金融政策や為替動向も日銀の金融政策判断に影響することから、日銀の追加利上げを巡る不透明感も続いています。

・中東情勢の長期化によるインフレ・景気への影響

中東情勢は改善の兆しが見られません。米国とイランは協議する姿勢を示していますが、実質的な交渉は頓挫しており、原油・天然ガスなどエネルギー価格の高止まりが長期化しています。

今後はエネルギー価格だけでなく、幅広い分野の価格上昇につながり、中央銀行による利上げペースの加速観測が高まり、長期金利が一段と上昇すれば、企業や家計の負担増加を通じて景気を下押しするリスクがあります。

・長期金利上昇がもたらす影響

足許の世界的な長期金利上昇の背景には、景気の底堅さに加え、インフレ再燃や財政赤字への警戒、AI投資に伴う社債発行増加による債券需給の悪化があります。

長期金利の上昇は、株式やリートの上値を抑えるとともに、債務残高の多い企業や国の信用リスクを高める可能性があります。

● 今後の運用方針

- ・金融政策の不透明感や中東情勢の緊張、長期金利上昇を受けてリスク回避志向が高まる可能性があることから、当面は9月の配分比率を維持し、現金比率を高めリスクを抑えた運用を継続する方針です。
- ・一方で、米国とイランの協議進展による中東情勢の緊張緩和や、IMF（国際通貨基金）の年次総会で財政健全化に向けた協調合意、企業決算で市場予想を上回る業績見通しが示されれば、投資家のリスク選好が強まる可能性があります。その際には、機動的に配分比率を見直していく方針です。

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

当ファンドの組入ファンド

当ファンドは、以下の7ファンドで構成されています。

国内株式ファンド

主要な投資対象	わが国の株式	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.209%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	国内の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国株式ファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）の株式	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.297%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

新興国株式ファンド

主要な投資対象	新興国の株式	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.33%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	新興国の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

国内REITファンド

主要な投資対象	わが国のリート	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.209%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	国内のリート市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国REITファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）のリート	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.286%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	日本を除く先進国のリート市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国債券（為替ヘッジあり）ファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）の債券	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.275%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	先進国通貨建ての債券を主な投資対象とし、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。		

新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド

主要な投資対象	新興国の債券	ベンチマーク	－
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.297%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券を主な投資対象とし、新興国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。		

※ファンド名は、「（適格機関投資家専用）」を省略しています。

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 内外の債券、株式および不動産投資信託証券（リート）に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

ファンドの特色

1. 複数の投資信託証券への投資を通じて、主として内外の債券、株式および不動産投資信託証券（リート）に投資します。
2. 各資産への投資比率が異なる「安定タイプ」と「成長タイプ」の2つのタイプから選択できます。
3. 山口フィナンシャルグループの運用会社であるワイエムアセットマネジメント株式会社がファンド運用を行ないます。
4. 内外の債券、株式およびリートを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

- ・各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）：「安定タイプ」
YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）：「成長タイプ」
- ・各ファンドの総称を「YMアセット・バランスファンド」とします。

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、公社債の価格変動、リートの価格変動）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」
※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用			
購 入 時 手 数 料	ありません。		
信 託 財 産 留 保 額	ありません。		
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用			
運 用 管 理 費 用 (信 託 報 酬)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して次に掲げる率		
	安定タイプ	成長タイプ	
	年率1.1275%(税込)	年率1.2375%(税込)	
	投資対象とする 投資信託証券	年率0.209%(税込)～年率0.330%(税込)	年率0.209%(税込)～年率0.330%(税込)
	実質的に負担する 運用管理費用	年率1.406%程度(税込)*	年率1.510%程度(税込)*
その他の費用・ 手 数 料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前ご料率、上限額等を示すことができません。		

＊実際の組入状況等により変動します。
※手数料等の合計金額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。
※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



取扱い販売会社

販売会社（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 資産運用業 協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
株式会社北九州銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第117号	○	○		
株式会社もみじ銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第12号	○	○		
株式会社山口銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第6号	○	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。

設定・運用

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

商号等 ワイエムアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第44号
加入協会 一般社団法人資産運用業協会

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。